

## 令和7年10月 星ヶ丘医療センター 臨床研究審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和7年10月27日（月）17：15～17：35
開催場所	星ヶ丘医療センター 小会議室
出席委員名	福地 成晃、森本 拓也、伊東 泰司、中村 純造、北田 美奈子、魚澤 正克、池田 考、関川 貴士、塙 由美子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>会の成立を確認して議事に入った。</p> <p>【臨床研究依頼】</p> <p>■回復期脳卒中患者に対する機能予後影響因子の探索と予後予測モデルの開発に関する多施設共同縦断研究</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【臨床研究に関する安全性情報、契約変更等】</p> <p>■心不全合併脳卒中患者の離床時の脳循環動態の解明～組織酸素モニタでの検討～</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【臨床研究に関する終了報告】</p> <p>以下の臨床研究の終了報告があり、特に意見なく了解された。</p> <p>■脳卒中後疼痛を分類するための痛みの表現型データベース構築</p> <p>■当院脳卒中患者のデータベースを用いた平均値やカットオフ値の検討</p> <p>■特定保健指導対象者の特定保健指導に対する認識 特定保健指導利用者と未利用者の比較</p> <p>■当院で加療中の回避制限性食物摂取症例の臨床的検討</p> <p>■回復期外傷性脊髄損傷者における受傷時の Multimorbidity が転帰先に及ぼす影響</p> <p>【迅速審査の報告】</p> <p>以下、1 研究について迅速審査に関する報告があった。</p> <p>■ISNCSCI の構成要素に基づく情報提供書の記載実態と記載の質に関する後方視的調査</p> <p>【認定臨床研究審査委員会の報告】</p> <p>以下、4 試験について認定臨床研究審査委員会の報告があった。</p> <p>■非弁膜症性心房細動を合併する冠動脈インターベンション施行患者の経口抗凝固薬と抗血小板薬の至適併用療法：多施設、前向き、無作為化比較試験 (OPTIMA-AF trial)</p> <p>■うっ血性心不全（心性浮腫）における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究</p> <p>■インヒビター非保有血友病 A 患者を対象とした、エミシズマブ投与下における破綻出血時/手術時止血管理における血液凝固第 VIII 因子製剤投与時の凝固能測定に関する研究</p> <p>■非治癒因子を1つのみ有する StageIV 胃癌に対する免疫チェックポイント阻害剤併用化学療法+Conversion 手術の第 II 相試験</p> <p>【一括審査の報告】</p> <p>以下、1 研究について中央 IRB で審議された臨床研究に関する報告があった。</p> <p>■脳卒中後 body lateropulsion に対する身体機能調査：多機関共同研究</p> <p style="text-align: right;">以上</p>